

# 岩手県感染症週報

平成24年第17週（4月23日～4月29日）

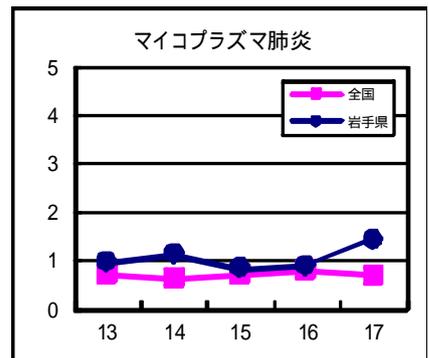
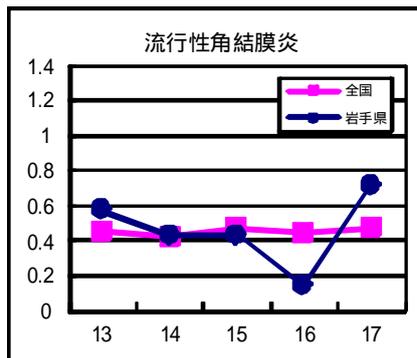
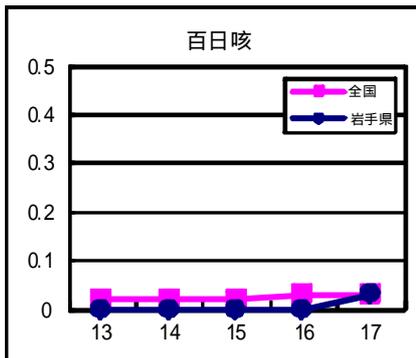
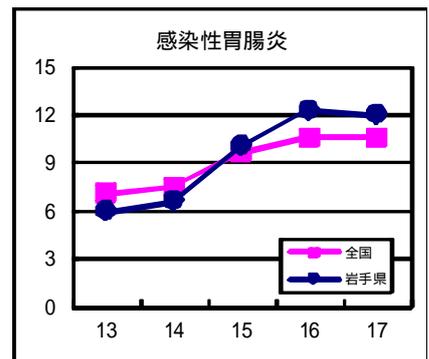
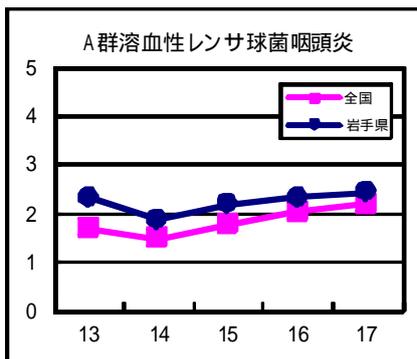
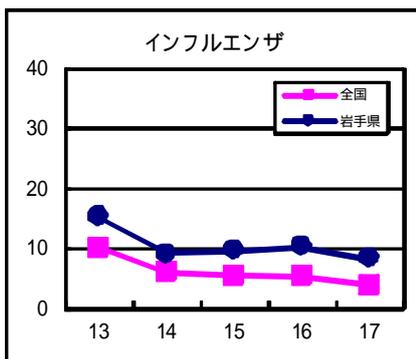
岩手県感染症情報センター

## 第17週の概要

- 1 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 2 類感染症 ・結核の患者の報告が2例ありました。
- 3 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 4 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5 類感染症（全数把握対象疾患）  
・患者発生の報告はありませんでした。
- 5 類感染症（定点把握対象疾患）  
・感染性胃腸炎は、前週とほぼ同数の定点あたり患者数11.93人で、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状況が続いています。中部地区で3週連続して警報値（20人）を超えているほか、久慈地区で警報値を超えました。県内では、4月に入り、保育園においてロタウイルスによる集団感染事例が多く発生しており、26日まで報告された集団感染事例11件のうち、7件がロタウイルスによるものです。予防には、用便後、調理前、食事前の石けんと流水による十分な手洗い、患者の汚物の適切な処理が重要です。
- ・インフルエンザは、8.22人と減少しました。釜石地区で警報値（30人）を超えているほか、宮古、久慈および二戸地区で注意報値（10人）を超えており、県北沿岸地区で患者の報告が多い状況です。患者の年齢層は、15～19歳のしめる割合が増加しています。学校等の集団生活の場では、手洗いやうがいの励行など、引き続き注意が必要です。
- ・百日咳は、一関地区より1例の報告がありました。患者は1歳未満の乳児です。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		13	14	15	16	17	
インフルエンザ	岩手県	15.14	9.17	9.56	10.19	8.22	→
	全国	10.15	6.04	5.56	5.36	3.82	
RSウイルス感染症	岩手県	0.3	0.13	0.18	0.38	0.1	→
	全国	0.26	0.22	0.21	0.21	0.18	
咽頭結膜熱	岩手県	0.05	0	0.15	0.23	0.1	→
	全国	0.21	0.22	0.21	0.25	0.33	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	2.33	1.88	2.18	2.33	2.43	→
	全国	1.69	1.48	1.78	2.03	2.2	
感染性胃腸炎	岩手県	5.95	6.55	10	12.25	11.93	→
	全国	7.06	7.47	9.6	10.56	10.54	
水痘	岩手県	1.23	0.73	0.63	1.43	0.85	→
	全国	1.24	1.22	1.12	1.08	1.29	
手足口病	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.08	0.06	0.09	0.11	0.12	
伝染性紅斑	岩手県	0.28	0.38	0.4	0.33	0.4	→
	全国	0.16	0.14	0.17	0.16	0.19	
突発性発疹	岩手県	0.65	0.43	0.3	0.4	0.48	→
	全国	0.5	0.49	0.55	0.59	0.58	
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0.03	→
	全国	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.03	0.03	0	0	0.03	→
	全国	0.02	0.02	0.03	0.04	0.06	
流行性耳下腺炎	岩手県	1.08	0.88	1.4	0.88	0.88	→
	全国	0.49	0.44	0.47	0.42	0.44	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.02	0.03	0.02	0.01	
流行性角結膜炎	岩手県	0.57	0.43	0.43	0.14	0.71	↗
	全国	0.45	0.42	0.47	0.44	0.47	
細菌性髄膜炎	岩手県	0.05	0	0	0	0	→
	全国	0.02	0.01	0.01	0.02	0.03	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0.05	→
	全国	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.95	1.11	0.84	0.89	1.42	↗
	全国	0.71	0.62	0.71	0.79	0.69	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.03	0.04	0.03	0.04	0.02	

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

	疾病名	岩手県					全国	
		(週) 13	14	15	16	17	累計	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0
	結核	12	13	5	19	2	107	379 8961
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	1
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	1 81
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	2	0	0	8	7 226
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0 10
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	1 9
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	1 51
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0 0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	0	5 51
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0 5
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0 1
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0	0	0 0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0 0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0 1
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0 0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0 0
	チクングニア熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	1 65
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0 44
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	0	0	0	0	0	0	0 0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0 0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	1 3
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0 0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0 0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0 0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0 0
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0 0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0 0
	ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0 2
	マラリア	0	0	0	0	0	0	2 19
野兔病	0	0	0	0	0	0	0 0	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0 0	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0 0	
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0 0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0 0	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	2	10 192	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0 3	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0 0	

全数把握対象疾患（続き）（過去5週の動き）

（患者発生数）

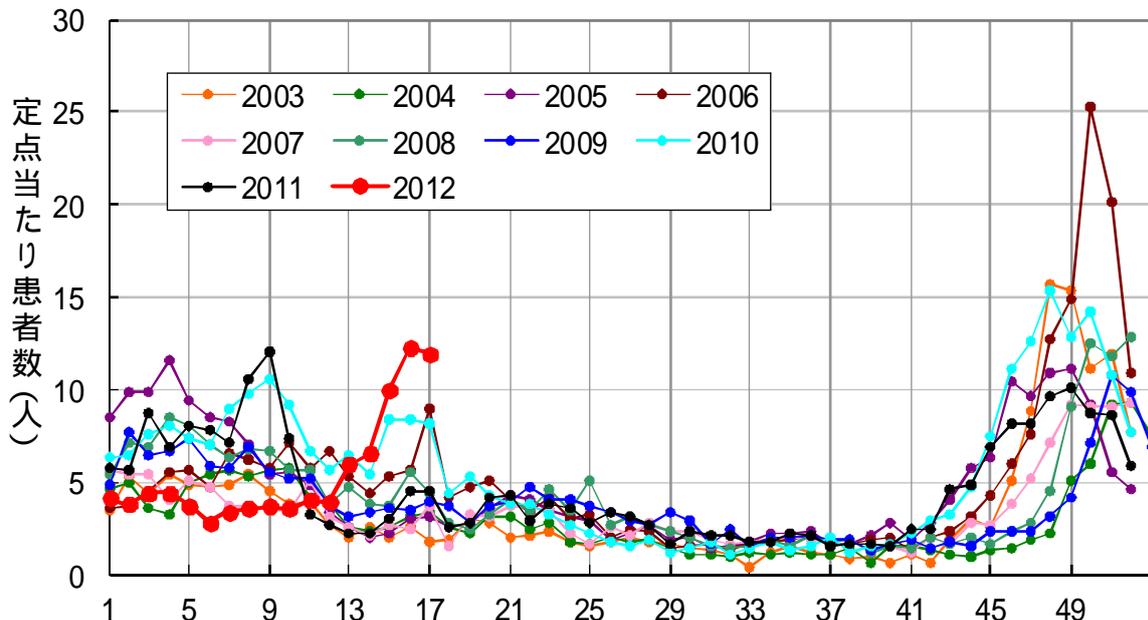
分類	疾病名	（週）		岩手県					全国	
		13	14	15	16	17	累計	17	累計	
五類 感 染 症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	10	258	
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	1	1	68	
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	0	0	168	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	1	6	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	0	51	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	97	
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	0	10	398	
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	14	
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	1	6	
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	梅毒	0	0	0	0	0	1	12	251	
	破傷風	0	0	0	0	0	0	1	27	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	25	
	風しん	0	0	0	0	0	0	9	144	
	麻しん	0	0	0	0	0	2	2	110	

今注目の感染症

感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、例年11月頃に患者が急増し、12月～1月に患者数のピークを迎えます。今シーズンの患者報告数は例年と比較すると低いレベルで推移していましたが、第13週から3週連続して増加し、16週には今シーズン一番多い報告数となりました。過去5年間の同時期と比較してかなり多い状況が続いています。また、県内では保育園を中心に集団感染事例が11件発生しており、注意が必要です。予防には、石けんと流水による手洗いが重要です。また、汚物等进行处理する場合は、家庭用の漂白剤に含まれている次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

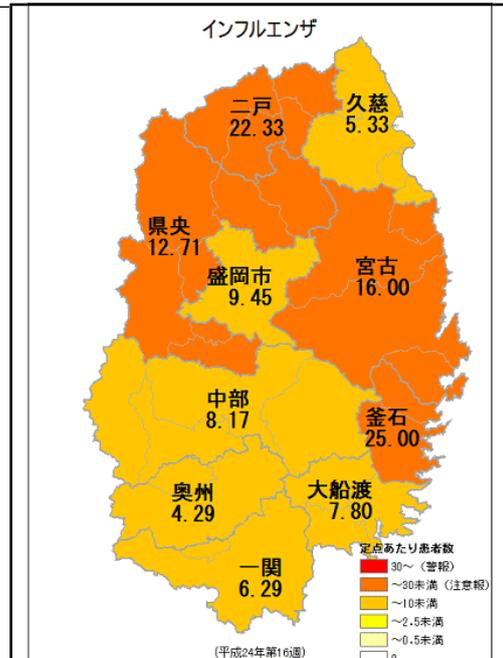
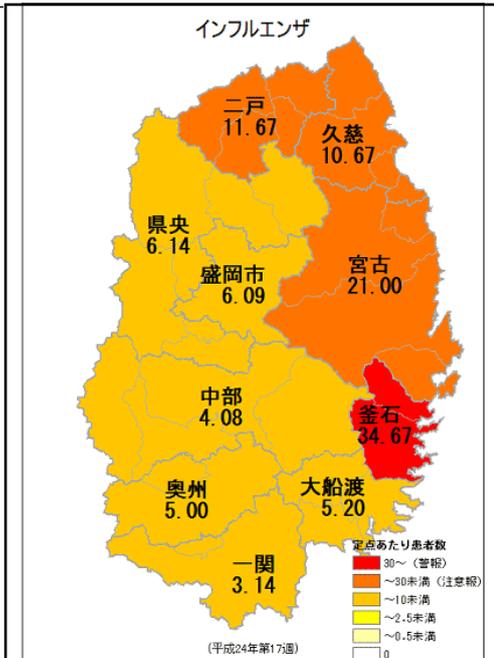
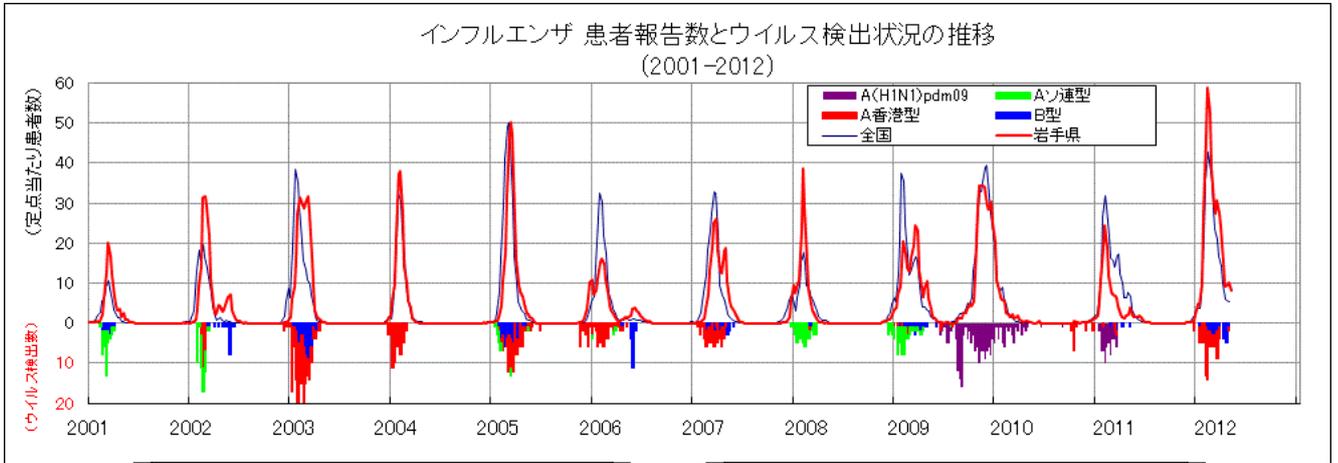
感染性胃腸炎、岩手県  
(2003-2012)



今注目の感染症（つづき）

インフルエンザ

インフルエンザは、2012年第17週の県内定点あたり患者数は、注意報値（10人）を下回り8.22人となりました。県環境保健研究センターが実施した検査では、B型インフルエンザウイルスの検出の割合が増えています。年齢層別では、小中学生の年齢の5～14歳が50%をしめており、そのほかに15～19歳の年齢層の割合も増えています。学校や施設などの集団生活の場では引き続き注意が必要です。



インフルエンザ、定点あたり患者数、地区別、左：第17週、右：第16週

マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎は、今週の定点あたり患者数は前週の0.89人から1.42人とやや増加しました。県内では昨年5月末に患者報告数が急増し、以降はここ10年で最も高いレベルで推移しています。本疾患は肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*) という小型の細菌を原因とした感染症であり、学童期から若年成人に多く、症状は長く続く乾いたせきの特徴とします。今シーズンは、マクロライド系抗菌薬に対する耐性菌が流行しており、治療には適切な抗菌薬療法が必要です。予防には、手洗い、うがいの励行、患者との濃厚接触回避が重要です。

\* IASR「<速報>小児におけるマクロライド高度耐性・肺炎マイコプラズマの大流行」 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3814.html>



## 病原体検出情報

- ・この週には病原体検出情報はありません。

## 集団感染情報

感染性胃腸炎の集団発生について（4月26日発表分）

- 1 盛岡市内の保育園（園児数96名、職員数23名）
- ・4月12日（水）から4月26日（木）にかけて園児18名に症状（嘔吐、下痢等）
  - ・有症者名中2名からロタウイルスを確認
- 感染性胃腸炎の集団発生の状況 平成4月～現在：11件（去年同期0件）

インフルエンザによる学校等の休業措置について（4月27日～5月2日発表分）

- ・岩手県発表 5件
- ・盛岡市発表 2件

詳細は、岩手県医療推進課のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.iwate.jp/list.rbz?nd=4104&ik=1>

## 医療機関からの情報

- ・この週には医療機関からの情報はありません。

## Q & A

読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。

岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

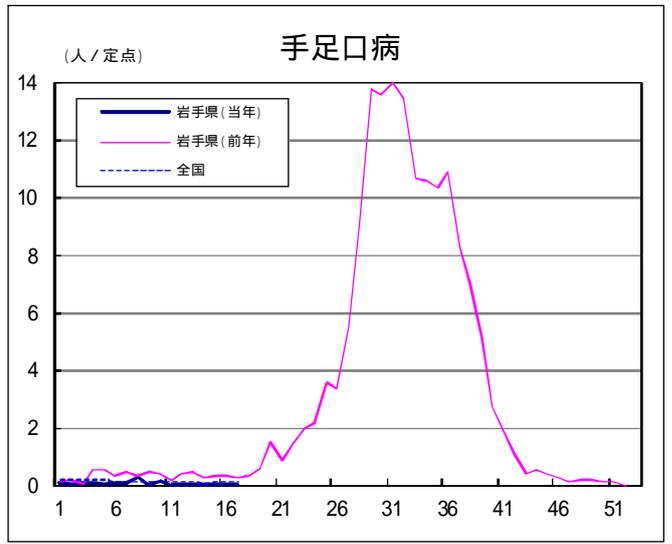
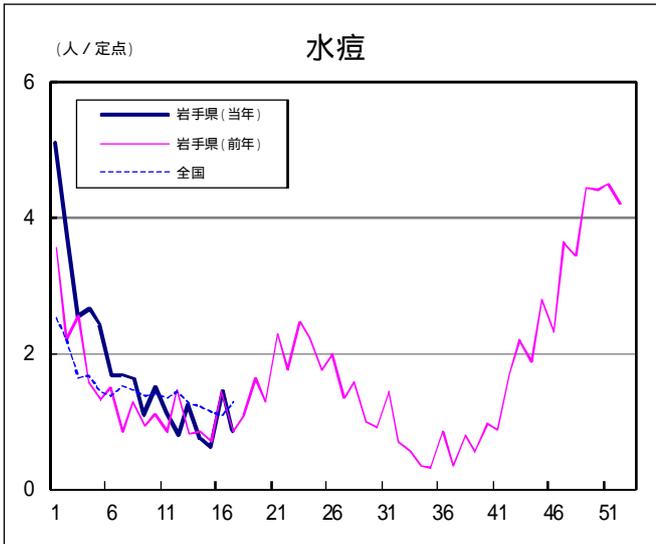
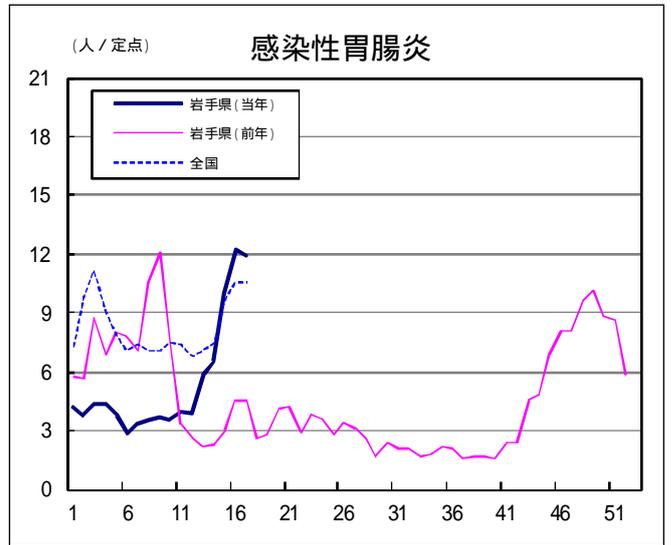
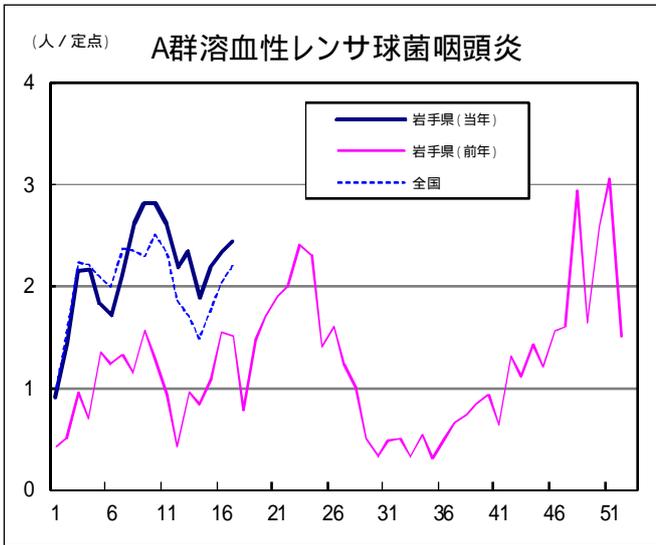
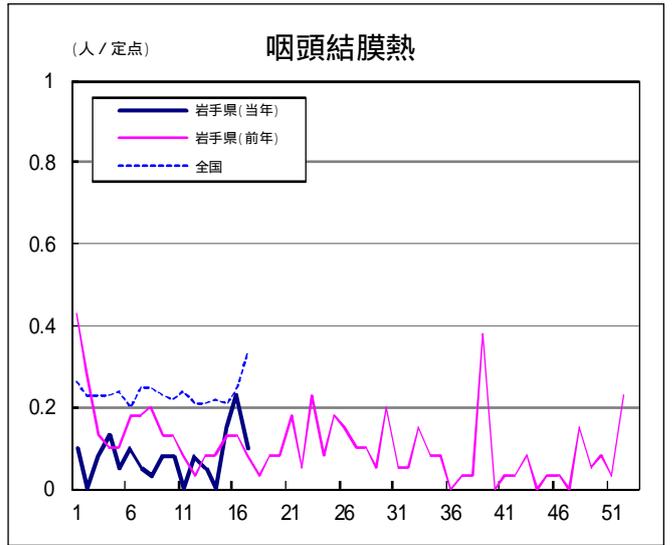
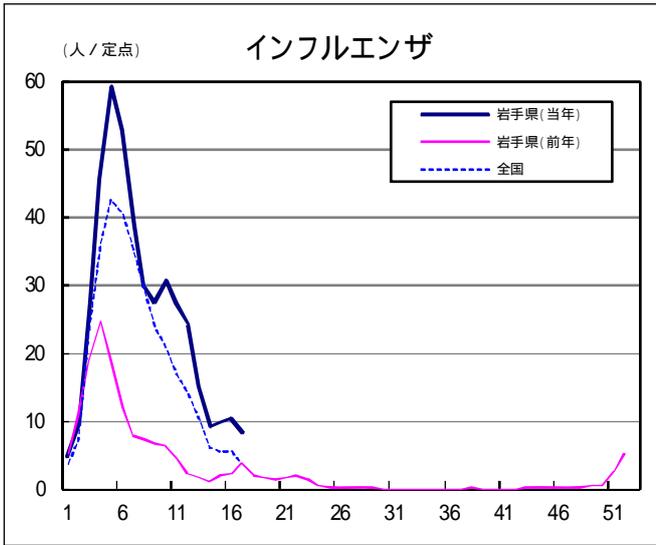
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16

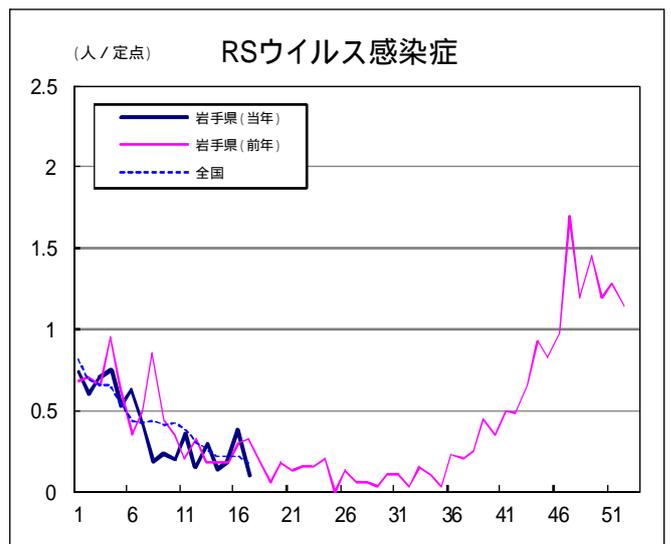
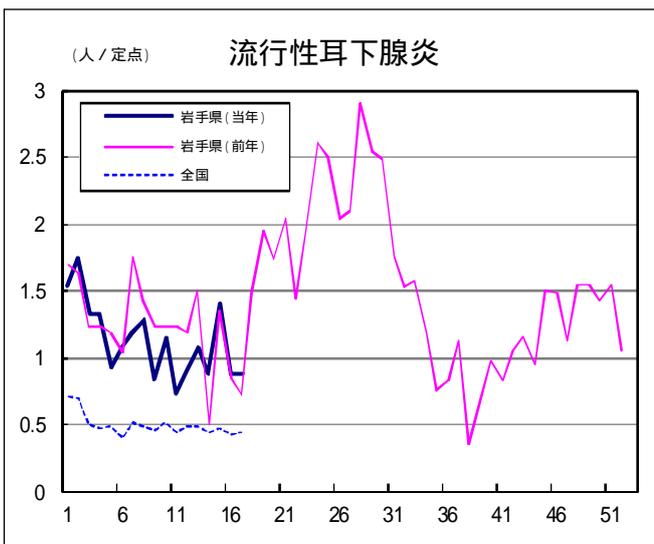
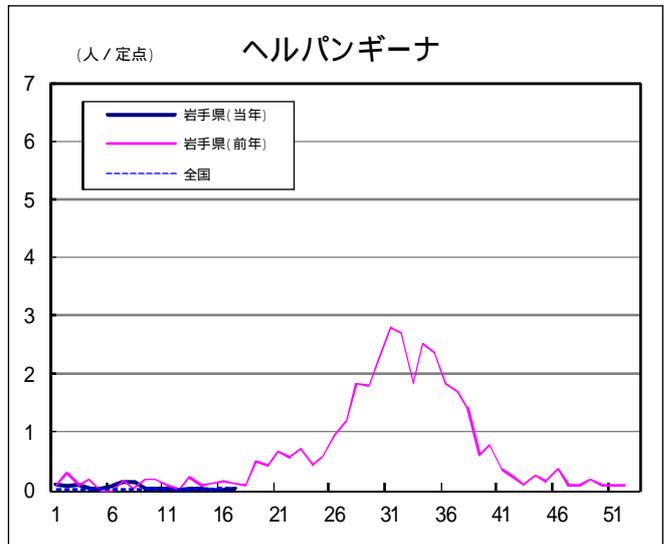
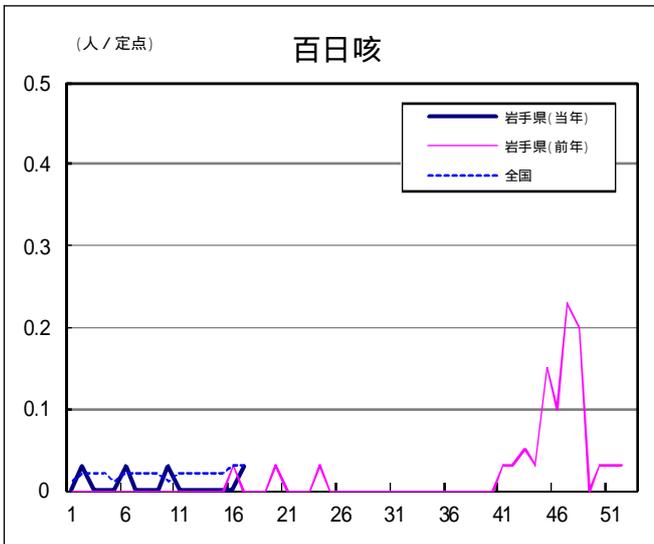
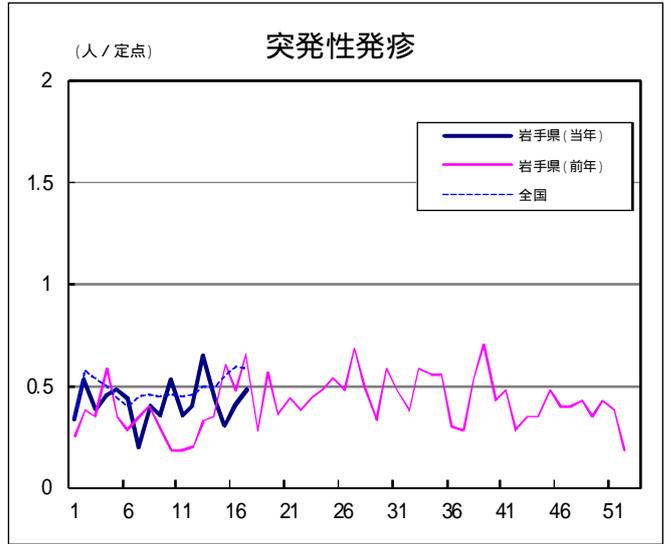
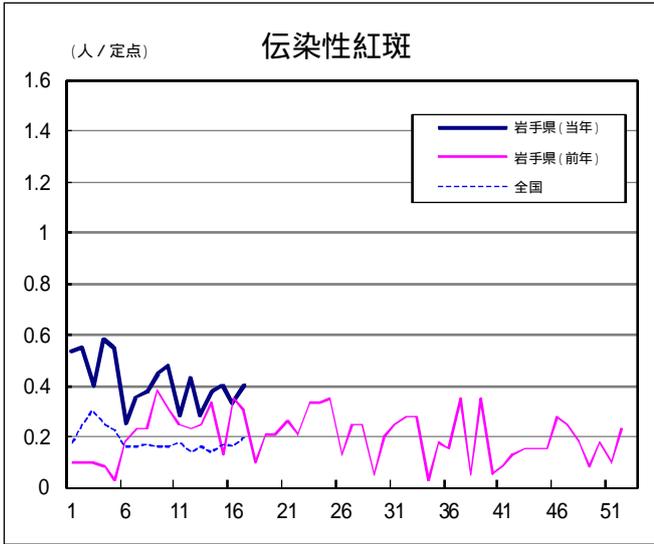
（平成24年2月20日より住居表示が変更となりました。）

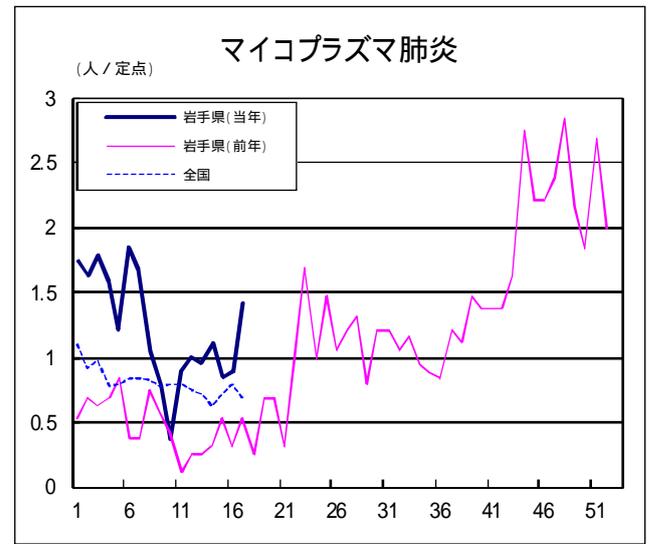
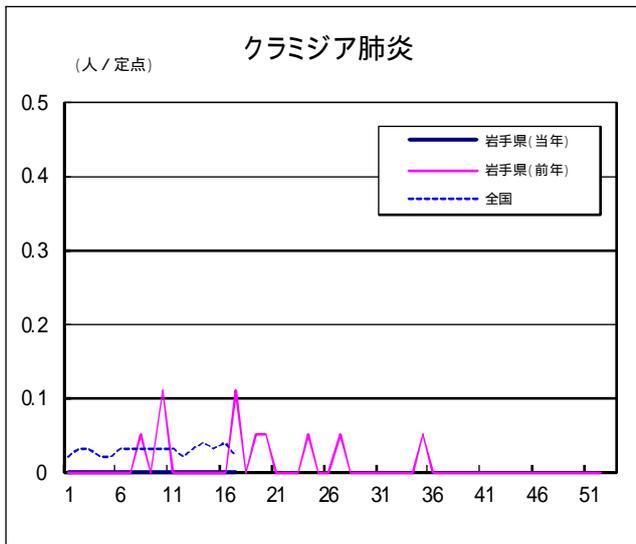
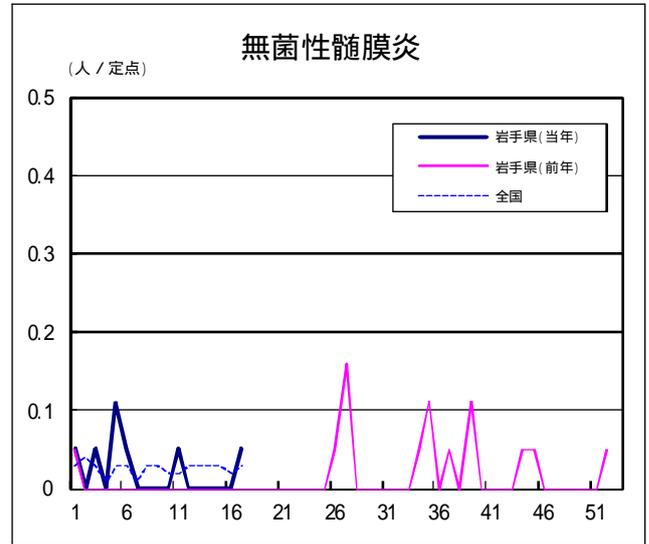
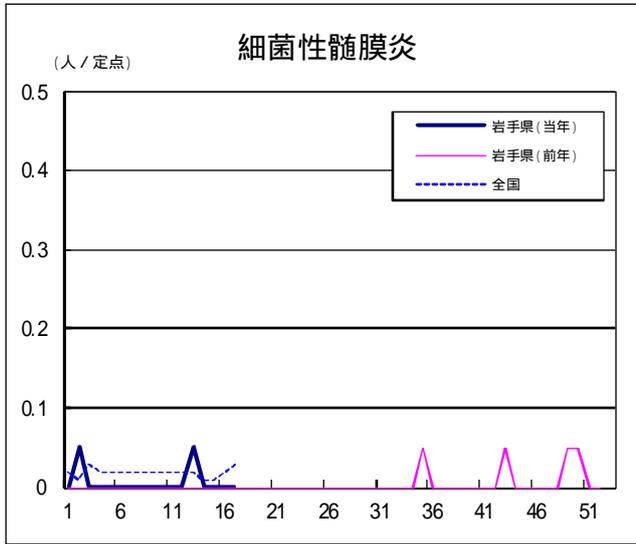
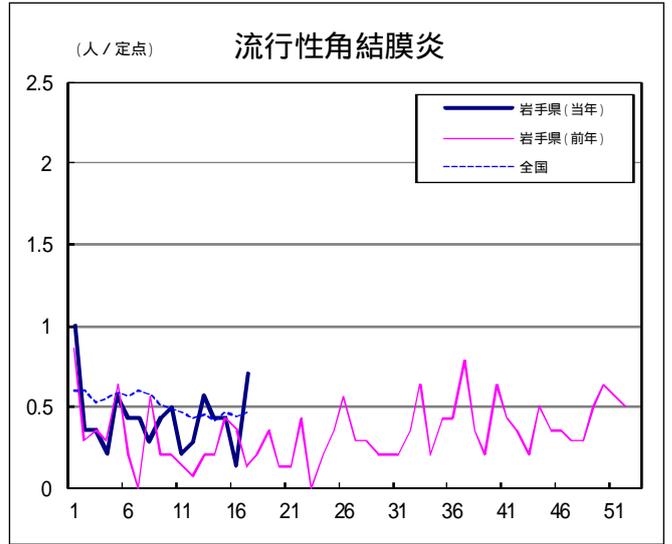
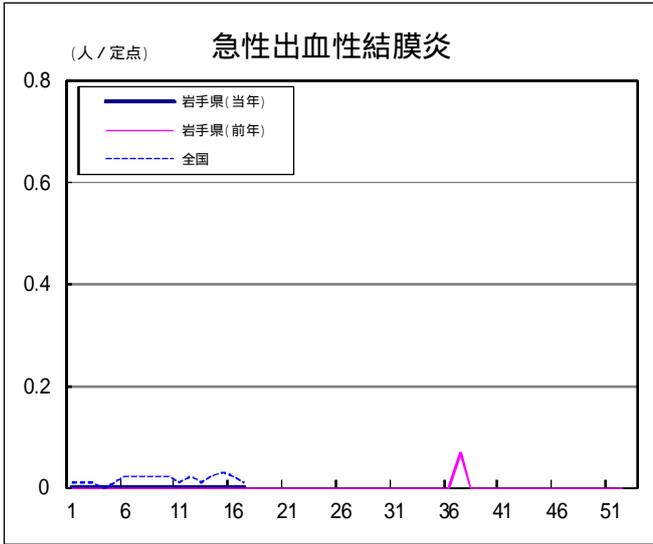
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）

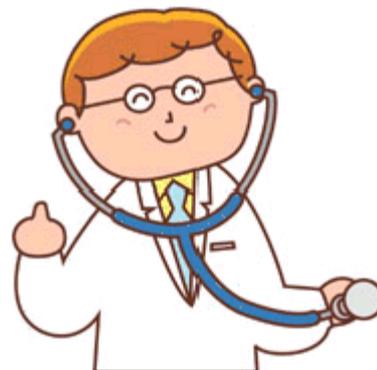






定点医療機関の数

地区	定点種別 インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	63	40	14	19
盛岡市	11	7	3	5
県央	7	5	2	0
花巻	7	4	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	4	1	1
釜石	3	2	1	1
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2



無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/maimagazine.html>

岩手県感染症週報 平成24年第17週 平成24年5月8日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター  
岩手県保健福祉部医療推進課

事務局：岩手県感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16

（平成24年2月20日より住居表示が変更となりました。）

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>

<岩手県感染症情報センター>

<http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=345&ik=3&pnp=17&pnp=60&pnp=345>

<岩手県保健福祉部医療推進課>